

【様式3】

③食育の日の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	三重県
取組市町村名 取組団体・企業名	明和町斎宮小学校
取組の名称	「食育の日」の実施 (地場産物を給食献立に活用し、たよりや放送資料による啓発活動)
実施時期	毎月19日前後
取組内容	<p><地場産物の活用方針></p> <p>「食育の日」を設定し、給食献立に地場産物を取り入れています。地域の食材を多く取り入れ、学校給食を生きた教材として活用することで、児童が住む地域の自然や文化、産業等に関する理解を深めるとともに、生産者や食への感謝の気持ちを育てることを目的とします。地域の納入業者と連携し、毎月1回、明和町でとれる旬の野菜を計画的に活用します。</p> <p><対象者></p> <p>明和町内の小中学校 児童・生徒・保護者・教職員</p> <p><取組内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・旬の地場産物の使用した給食献立の実施 (4月：キャベツ 6月：とうもろこし 12月：かぶ・白菜 など) ・献立表・食育だよりによる、児童・保護者への啓発活動 ・給食放送資料による、学校全体への周知 ・学級担任による給食時間における食に関する指導 ・栄養教諭による食育授業 <p>① 1年生「給食づくりのおてつだいをしよう」6月実施 →給食で使用する、地場産物のとうもろこしの皮むき活動をしました。給食づくりに関わることで、調理員さんや農家の方への思いを知ることができました。児童は夢中になって取り組み、観察などもじっくりできました。</p> <p>② 3年生「地産地消について知ろう」11月・1月実施 →「食育の日」の献立を生きた教材とし、給食でも地産地消が進められていることを伝えます。明和町や三重県で多く生産される食品も紹介します。</p> <p><成果と課題></p> <p>毎月、継続的に実施しているため、「食育の日」の取組は十分に周知されており、児童生徒も給食を楽しみにしています。今年度は、とうもろこしの皮むきといった体験活動の実施や、学校給食週間の資料は、タブレット端末からも活用できるように配布しました。しかし、町内においても取り組みに差があるのが現状です。町内全体で食教育に取り組みやすい体制作りを目指していきたいと思っております。</p>